

事業者向け 放課後等デイサービス自己評価表（公表）

公表： 2022年 2月 5日

事業所名：こどもサポート教室「きらり」下野校

		チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	改善目標、工夫している点など
環境・体制整備	①	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	○			
	②	職員の配置数は適切であるか		○		
	③	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか		○		教室内は段差はないが安全面に配慮し支援していく
業務改善	④	業務改善を進めるためのPDCAサイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか	○			支援後の振り返りをし、定期的に全体MTGを開き改善点などを話し合っている
	⑤	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	○			支援後のフィードバックで保護者からのご意見を伺い支援に取り入れている
	⑥	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	○			
	⑦	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	○			
	⑧	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	○			毎月の研修や事例検討会等、勉強会を設けている
適切な支援の提供	⑨	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	○			面談時に聞き取りし個別支援計画の作成時に参考にしていく
	⑩	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	○			
	⑪	活動プログラムの立案をチームで行っているか	○			
	⑫	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	○			保護者の意見を取り入れ内容を工夫しプログラムに取り入れたり次のステップへ移行したりしている
	⑬	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	○			一人一人のニーズに合わせたプログラムでその日の子どもの様子を見ながら課題に取り組んでもらっている
	⑭	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか	○			季節に合わせた小集団プログラムを毎月行っている
⑮	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	○			前回の支援の振り返りと保護者からのご要望を共有し支援内容の確認を行っている	

	⑯	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	○			支援後に情報共有が必要な場合は直ぐに伝え、支援記録に残している。また翌日の申し送りで情報共有を行っている
	⑰	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	○			支援後に子どもの様子や課題の達成状況を詳しく記録している
	⑱	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	○			6ヶ月ごとにモニタリングを実施し支援内容の見直しを行っている
	⑲	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ、支援を行っているか	○			
関係機関や保護者との連携関係機関や保護者との連携	⑳	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	○			
	㉑	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか	○			
	㉒	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか			○	医療的ケアの必要なお子さんの受け入れの経験なし
	㉓	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	○			
	㉔	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか			○	現在対象児童なし
	㉕	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	○			必要に応じて相談をさせてもらっている
	㉖	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか			○	必要に応じて検討していく
	㉗	（地域自立支援）協議会等へ積極的に参加しているか			○	機会があったら参加したい
	㉘	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	○			支援後に保護者からお子様の様子を聞いて必要に応じて課題の変更等対応を行っている
保護	㉙	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	○			

者への説明責任等	⑳	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	○			保護者からお悩みを伺った際には内容を確認。その場で対応が難しい場合は一度預かり職員全体で共有し適切な助言を心掛けていく
	㉑	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか		○		コロナの影響もあり自粛しているが今後開催できるようにしていきたい
非常時等の対応	㉒	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか				対応は迅速に行い内容を聞き取り 職員と情報共有し適切に対応する
	㉓	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか				活動内容等をInstagram HP で発信している
	㉔	個人情報に十分注意しているか	○			個人情報に係るものは鍵付きのロッカーで保管している
	㉕	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	○			
	㉖	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか			○	
非常時等の対応	㉗	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	○			マニュアルを策定し災害発生時の避難場所等の説明を行っている。
	㉘	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	○			毎月テーマを決め避難訓練を実施している
	㉙	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	○			虐待防止の研修に参加し職員で情報共有を行っている
	㉚	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し理解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	○			職員間で共有している
	㉛	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか				食事提供は行っていない
	㉜	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	○			

保護者等向け 放課後等デイサービス評価の集計結果（公表）

公表： 2022年 2月 5日

事業所名：こどもサポート教室「きらり」下野校 保護者等数（児童数）： 37 回収数： 33 割合： 89%

		チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	ご意見、ご意見を踏まえた対応
環境・体制整備	①	子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	26	7		
	②	職員の配置数や専門性は適切であるか	29	4		親が活動説明を受けている間スタッフが子供についてくれていて安心できる 専門の先生を増やしてほしい ・フィードバックは空いたスタッフで見守りをしていく ・定期的に研修を受け質の向上に努めていく
	③	事業所の設備等は、スロープや手すりの設置などバリアフリー化の配慮が適切になされているか	19	11	3	
適切な支援の提供	④	子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画 ¹ が作成されているか	29	4		
	⑤	活動プログラム ² が固定化しないよう工夫されているか	29	4		こどもの好きなものを盛り込んでくれている ・楽しく過ごしてもらうよう内容を工夫していく
	⑥	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	8	15	10	現状だと難しい
保護者への説明等	⑦	支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	31	2		毎回丁寧に説明していただいています ・丁寧に話をうかがっていく
	⑧	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができているか	32	1		毎回丁寧に説明してくれています。こどもの事を話すことで心に余裕が生まれます。 ・ご家族のお悩みを聞き解決策を探していく
	⑨	保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	32	1		いつも相談に応じてもらっています
	⑩	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	10	15	7	現在の状況だと難しいですがまた是非開催していただきたいです ・時期を見て検討していきたい

	⑪	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知・説明し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	26	7		
	⑫	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	33			こどもの気持ちに寄り添っていただけていると思います。ありがとうございます。
	⑬	定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信しているか	28	4		・今後も HP・Instagram や LINE で情報発信をしていく
	⑭	個人情報に十分注意しているか	33			
非常時等の対応	⑮	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか	25	6	2	緊急時の避難場所や対応について説明頂いています。
	⑯	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	23	8	2	
満足度	⑰	子どもは通所を楽しみにしているか	33			こどもの好きなもの（ペーパークラフト、点つなぎ等）があるので楽しみにしています。 ・お子様に楽しんでもらうため活動内容を固定化せず工夫していく
	⑱	事業所の支援に満足しているか	32	1		子供、親共に話を聞いてくれたり相談できるのでありがたいです。子供も毎回「何を作ろうかな」と楽しみにしています ・今後も教具や教材を工夫しここにに応じて対応していく

i 放課後等デイサービスを利用する個々の子どもについて、その有する能力、置かれている環境や日常生活全般の状況に関するアセスメントを通じて、総合的な支援目標及び達成時期、生活全般の質を向上させるための課題、支援の具体的内容、支援を提供する上での留意事項などを記載する計画のこと。放課後等デイサービス事業所の児童発達支援管理責任者が作成する。

ii

事業所の日々の支援の中で、一定の目的を持って行われる個々の活動のこと。子どもの障害特性や課題、平日／休日／長期休暇の別等に応じて柔軟に組み合わせて実施されることが想定されている。